

AJモード(通常版)・サンプル

PDF No Save・AJモードとは？

株式会社プランセス

概要

- ・ PDFファイルが自身のパスやURLを認識して、コンテンツを表示していいかどうかを判断してから表示する、そんなPDFに加工するための製品です。
- ・ ですから、WEBサーバー(ファイルサーバも可能)でのご利用の場合、仮にPDFがユーザーのデスクトップなどにそのPDFを保存したとしても、再び開くことができません。

AJモードのすごいところ

ユーザーがAcrobat® JavaScriptを無効にしても、閲覧できません。抜け道は許しません。

Adobe® Readerだけでなく、Google Chrome内蔵のChrome PDF Viewerもサポートしていることから、Google Chromeユーザーにブラウザを変えてアクセスしてもらう必要がありません。

逆に、Adobe® ReaderとChrome PDF Viewer以外のPDFビューアでは閲覧できないようになっています。
WindowsやMac、iOS・AndroidのマイナーなPDFビューアも含めて50以上のPDFビューアでテスト済みです。

AJモード（通常版） 単独でご利用時の動作環境

• 設定 1

(Adobe Readerのみ許可)

- ◆ Internet Explorer + Adobe Reader 6以上
- ◆ Firefox (Win) + Adobe Reader 9.54以上
- ◆ Mac Safari + Adobe Reader 10.1.3以上

• 設定 2

(Adobe Reader + Chrome PDF Viewer)

- ◆ Internet Explorer + Adobe Reader X以上
- ◆ Firefox (Win) + Adobe Reader X以上
- ◆ Google Chrome (Win/Mac) + Chrome PDF Viewer
- ◆ Mac Safari + Adobe Reader 10.1.3以上

※ Microsoft EdgeやMac版Firefox、iPhone/iPad・Androidなどをサポートする必要がある場合は、HTMLモードもしくは「AJモードとHTMLモードの併用」をご検討ください。

HTMLモードの比較

	AJモード(通常版)	HTMLモード
PDFファイル一つに対して生成されるファイルは？	1つ	たくさん
動作環境	IE/Windows版Firefox/Google Chrome (Win/Mac) /Mac Safari ※ Google Chromeに関しては設定による。	AJモードの動作環境 +Microsoft Edge Mac版Firefox/iOS/ (Android)
万が一保存された場合の影響	保存されることが前提なので、問題なし	非常に低い可能性ですが、何らかの方法で保存されれば、致命傷
PrintScreenキー対策の可能性	AJモード単独ではPrintScreenキー対策できません	○
リンク方法	今まで通り、PDFファイルに直接リンク	PDFファイルではなく、HTMLファイルにリンクする
検索可能性	○	基本的にX
価格	29,160円(税込み)	Aコース:29,160円(税込み) Bコース:45,360円(税込み)

HTMLモードとの併用により、さらに広がる可能性

- ・ HTMLモードを併用していただくと、保存対策が二重化します。
- ・ さらに、Microsoft Edge (Windows10)や、iOS、Android、Mac版 Firefoxなどのサポートも可能になり、動作環境がぐんと広がります。
- ・ HTMLモードを組み合わせていただくと、PrintScreenキー対策も可能になります。

